

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号 8267)
執行役 グループ財務担当兼IR部長 若林 秀樹
(電話番号 043-212-6042)

イオン(株)7月度単体営業概況

1. 売上の状況

当月度(2008年6月21日～2008年7月20日)

累計(2008年2月21日～2008年7月20日)

	前期比伸び率				既存店伸び率			
	当月度		累計		当月度		累計	
	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比	同日対比	同曜対比
売上	102.2	98.8	99.6	98.5	103.0	99.7	100.5	99.4
客数	100.9	98.3	100.3	99.3	104.5	101.9	101.6	100.6
客単価	101.3	100.5	99.3	99.2	98.5	97.9	98.9	98.8

※「同日対比」は、21日から20日までの期間の単純比較です。7月度は、同日比較では、土曜日・日曜日各1日増、木曜日・金曜日各1日減、祝日1日減。「同曜対比」は、当期と前期を同じ曜日回りで比較した数値です。同曜比較では、7月度は祝日1日減。

※07年9月度よりイオン北海道(株)へ11店舗を移管しています。「前期比伸び率」算出にあたっての前期実績数値には、当該移管店舗の前期実績数値が含まれています。

<商品部門別売上高伸び率> (単位:%)

	前期比伸び率	既存店伸び率
衣料	98.2	101.2
食品	103.5	103.6
住居余暇	101.3	103.3
合計	102.2	103.0

<店舗業態別売上高伸び率> (単位:%)

	前期比伸び率	既存店伸び率
GMS	100.3	102.9
S M	115.3	104.0
合計	102.2	103.0

※GMS(総合スーパー):店舗名 ジャスコ

SM(スーパーマーケット):店舗名 マックスバリュ

2. 店舗数

	合計		GMS		SM		その他	
	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計
開店	5	15	-	1	-	5	5	9
閉店	-	5	-	3	-	1	-	1
期末店舗数		412		250		94		68

[開店情報]

6/26(木) スーパーセンター那須塩原店(栃木県)
6/27(金) まいばすけっと横浜橋店(神奈川県)
6/27(金) まいばすけっと北品川店(東京都)
7/4(金) まいばすけっと川崎宮内店(神奈川県)
7/4(金) まいばすけっと沼部駅前店(東京都)

[閉店情報]

なし

3. 営業概況

7月度の全店売上高は1,524億円、前期比102.2%となりました。商品部門別では、衣料が前期比98.2%、食品が前期比103.5%、住居余暇が前期比101.3%となりました。(07年9月度よりイオン北海道(株)へ11店舗を移管しています)。

7月度は、ガソリン価格や原材料価格の高騰などを背景に、消費者物価指数が引き続き上昇する中、お客さまの生活防衛意識のさらなる高まりに対応する品揃え、売場作り、セールス等を梅雨明け対応とともに強化しました。

7月度初旬は、全国的な梅雨空に気温の低下もあり、衣料・住居余暇を中心とした季節商材は低調に推移したものの、暦の7月に入ってからは、例年より早い梅雨明けとともに、全国的に記録的な真夏日・猛暑日が続き、盛夏商材が好調に動きました。特に衣料では、7月度後半の2週間(7月7日から20日)で既存店売上高伸び率を107.3%と大きく伸ばしたこともあり、7月度計の衣料の既存店売上高伸び率は101.2%となりました。お客さまからご好評をいただいているプライベートブランド「トップバリュ」は、売上高で前期比30%伸ばし、売上高構成比では昨年同月度より2%超のプラスとなり、引き続き好調に推移しています。

また、7月10日から13日に開催した「イオンの生活応援祭」では、ガソリン券がその場であたる抽選会を実施し、約86万人のお客さまにご参加いただきました。「トップバリュ」や「生活応援特価」の好評に加え、お客さまのご期待にお応えするセールス等を実施することで、7月度の客数は既存店伸び率で104.5%と大きく伸ばしました。

荒利益率は、商品部門単位では改善がみられるものの、全体では昨年を下回る状況が続いていましたが、7月度は、衣食住の各商品部門で昨年より改善し、全体でも昨年を上回りました。

販管費は、既存比99.3%となりました。

※月次の数値は、個別財務諸表作成基準で月次決算を実施していないため、管理会計上の未監査の数値です。